

ズル休み疑惑、恫喝秘書…ミスしくじり議員

上西小百合「私はしくじってません！」

「テレビの「しくじり先生」からのオファーは断りました。私、しくじってませんから」「国会サボって温泉旅行」と報じられ、4月4日、維新の党から除名処分された上西小百合衆院議員(32)。彼女は反論した。

「サボったとされる」本会議の日は大阪に戻り翌日まで自宅療養したし、旅行に行つたとされる日は京都で公務をやっていた」と、疑罪を否定。一緒に旅行に行つたと報じられ、

巻き古でテレビクルーを恫喝して注目を浴びた秘書については、「テレビの特番『警察24時』に出てくる警察官なんか、「オラアツ」って叫んで、もっと怖いですよ」と関西弁で擁護する。

8月にはフオト自叙伝を刊行。セクシーショットも掲載されており、「なぜ、安部法案でモメている時期に」と批判を浴びたが、上西議員に悪びれた様子にいったくない。



社利的な報道ばかり目立つが、本人は「一途に写真を撮ってください」と頼まれることが増えました」と前向き

「写真集って言われますけど、自分のこれまでの活動や政策を伝えるための本で、文章もたくさん入ってるんですよ。歴史の教科書は読めなかったけれども、マンガの歴史本なら読めたという経験は誰にでもあるでしょ。堅い内容やと読んでもらえないから写真を入れたいんです。お腹に肉がのつて、「庶民的やね」とは言われましたけど(笑)」

古巣の維新の党は分裂し、政党交付金をめぐって泥沼の騒動を引き起こしている。

「まるでコメントですよ。構下、も言っていることがころころ変わるので、(大阪府知事・大阪市長の)ダブル選挙にも影響が出るんやないかな。まあ、多くの議員が私と同じように維新から除名処分になされ、仲間が増えて嬉しいですよ…。これ冗談ですよ」

タレント転向も噂されるが、

「そっちを目指すなら地元を離れたりしませんよ。今は選挙権年齢引き下げに関する啓蒙活動として、全国の学校を訪問しています」